

2024年 春季参加報告書

参加プログラム：SMEAG(TOEICコース)

参加時の学年：2年、学部：社会、学科：社会

私が今回の留学に参加した目的は2つあります。1つ目は、大学生の間に海外に行き留学をしたいと考えていた目標を達成するためです。高校生の頃から大学生になったら海外に行き留学をしたいと考えていました。2つ目は、英語の語学力を上げるためです。現地の文化や環境に触れながら英語を学ぶことが英語の語学力を向上させる良い方法だと考えました。



今回の留学では、基本的に金曜日以外の平日は朝から夜まで勉強していました。朝の6時40分から8時まで行われるモーニングスパルタは月曜日から金曜日まであり、夜の7時から8時35分まで行われるイブニングスパルタは月曜日から水曜日までありました。木曜日の夜は7時からTOEICのテストがありました。金曜日はイブニングスパルタがなく、夜ご飯前に授業が終わりました。基本的に平日は外に行く機会がなかったです。私が受けた授業の形式は、1対1、1対4、また集団で受ける授業がありました。先生は教えてくれる授業内容ごとに違う先生でした。1対4の授業では、生徒同士で助け合ったり、協力して答えを出したりしました。先生は間違えた箇所を丁寧に解説してくれたり、補足情報を

説明してくれたりしました。また、TOEICの問題の解き方なども教えてくれました。どの授業も先生や他の生徒とコミュニケーションを取りながら楽しく勉強することができました。土日は友達とショッピングモールに買い物に行ったり、勉強をしたりして過ごしていました。土日のショッピングモールへの移動などはタクシーで行いました。タクシーで支払う際は、小銭が必要でした。そのため、タクシーに乗る際は小銭を持って乗っていました。留学中のご飯は、平日は基本的に寮のご飯を食べていました。土日は外で食べることもありましたが、寮のご飯はたくさん種類があり取り分けてくれるもの以外は、自分で料理を取る形式でした。水道水は飲むことができないので、水はミネラルウォーターを飲んでいました。寮の廊下にウォーターサーバーがあるのでその水を飲んでいました。また、ショッピングモールで買ったペットボトルの水も飲んでいました。寮の中のトイレは、トイレットペーパーを流すことができないので、ゴミ箱に捨てていました。外に出かける時も常にトイレットペーパーを持っていました。

今回の留学で印象に残っていることは、外の様子です。日本よりバイクが多かったり、犬がたくさん歩いていたりました。タクシーに乗った際などに外の景色を見ていました。日本ではあまり見ることができない景色を見ることができました。留学をして成長できた点は、コミュニケーション能力です。休み時間などにグループ授業で一緒になった人と話したり、先生と話したりして、コミュニケーション能力を向上させることができました。また、コミュニケーション能力が向上したのと同時に英語で会話をするため英語で話す能力も向上しました。

今回の留学を通じて、文法、TOEICの勉強方法、TOEICの問題の解き方などたくさんのことを学ぶことができました。TOEICの点数も上がりました。勉強していく中で、正答率が上がったり、先生や他の生徒の人と会話ができるようになっていたりして少しずつ自分の英語の語学力が上がっているのがわかり、勉強することが楽しくなっていました。テストの点数をさらに上げたい、先生ともっと会話ができるようになりたいと思うようになりました。留学を通じて英語に対する気持ちが変わっていききました。留学を通じて得ることができた知識や感情を忘れずにこれからも勉強を続けていきたいです。そして、自分が思い描く理想の将来に近づけるように頑張っていきたいです。

